

IEA形 誘導形地絡電圧継電器

Type IEA Induction Type Ground Voltage Relay

本器は、主として配電用変電所の母線にある接地変圧器の二次オープンデルタ回路に接続し、わずかな地絡故障をも検出して警報および表示する場合に使用されます。本器は完全地絡故障が継続しても焼損の心配のないのが特長です。

構造と動作

主要部は、変圧器式鉄心に主コイルと極コイルとを相対して巻いた誘導円板形の構造で、接地変圧器の二次オープンデルタ回路の電圧によつて誘導円板を駆動します。

接点は動作側、復帰側がそれぞれ任意に整定できるレバーに取り付けられていますので、正常状態において線路の零相電圧はほとんど零の時は、円板は

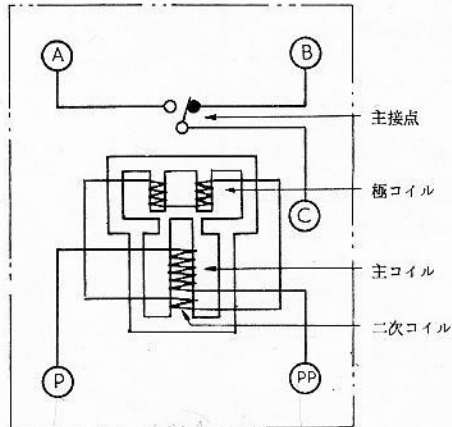


第1図 IEA形 誘導形地絡電圧継電器 (埋込形)

復帰側に接点を閉じていますが、地絡故障が発生し零相電圧が現われると、その値に応じて円板は回転し、動作接点レバーの整定値に達すると、円板は動作側の接点を閉路します。

本器は警報および表示用ですから、接点回路には補助接触子、動作表示器は設けていません。主接点のしゃ断容量は D.C. 100 V 0.3 A ですから、しゃ断器の引はずしに使用されるときは補助継電器と組み合わせてご使用下さい。

定格は 190 V 連続、動作電圧は、20 ~ 80 V および 30 ~ 120 V の二種類を標準としています。なお動作電圧値は上記の範囲内でレバーにより任意に整定することができます。



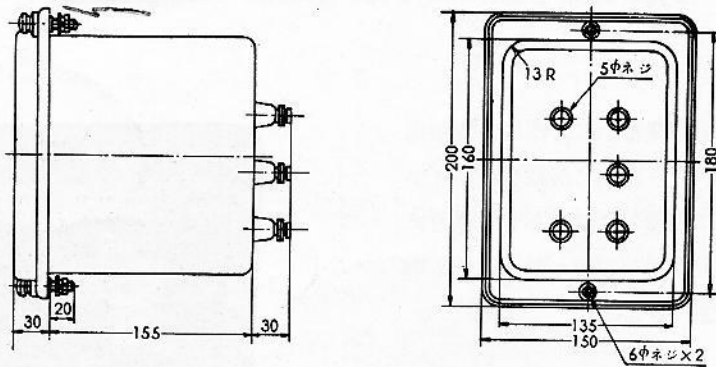
第2図 内部接続図(裏面)

IEA形 誘導形地絡電圧継電器標準定格表

形 式	定 格	電 圧 調 整 範 囲	消 費 電 力	周 波 数	備 考
IEA	190 V Cont	20 - 80 V または 30 - 120 V	190 V にて 25 VA	50 ~ または 60 ~	埋 込 形

- (注) 1. 重量は約 3.6 kg です。
2. 表面丸形、引出形も標準として製作しております。

外形寸法



第3図 IEA形継電器外形寸法図(埋込形)

—ご注文に際しては次の事項をご指定下さい—

1. 形 状：埋込形、引出形、表面丸形の別
2. 用 途：使用回路と電圧調整範囲 20~80、30~
120V の別
3. 周 波 数：50、60~ の別
4. そ の 他：標準外の仕様がある場合